

Vol.
351

令和5年10月

み お つ く し
標 零

土地家屋 調査士 大阪

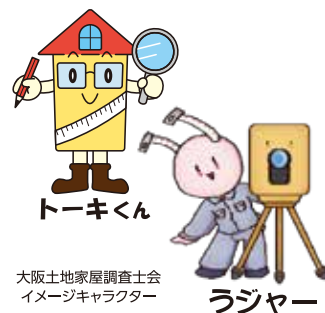


境界
紛争

ゼロ
宣言

大阪土地家屋調査士会

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
TEL: 06-6942-3330 FAX: 06-6941-8070
e-mail otkc-3330@chosashi-osaka.jp



大阪土地家屋調査士会
大阪弁護士会

土地の境界問題でお困りの方
「境界問題相談センターおおさか」で解決できるよ!

市民
紛争当事者



合意解決

境界の専門家「土地家屋調査士」と
法律の専門家「弁護士」との
協働による紛争解決機関です。

境界問題相談センターおおさか

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約 06-6942-8750

受付／月—金 9:00～17:00(土・日・祝は除く)

※電話での相談はお受けいたしておりません。当日ご予約なしでお越しになられた場合
ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒540-0023 大阪府中央区北新町3番5号

大阪土地家屋調査士会 会館5F

電話 (06) 6942-8750 (代表) FAX (06) 6942-8751
E-mail: soudan@chosashi-osaka.jp



- 4 **第80回 日調連 定時総会**
大阪会から柏木義彦会員 法務大臣表彰受賞 令和5年6月20・21日
- 6 **近畿ブロック 第67回定例協議会 開催!!** ～近畿は一つ～
- 8 本会・各部長のごあいさつ
- 11 令和5年度 事業計画実施細目
- 13 イントラネット検討委員会規則の一部改正について
-
- 14 **令和5年度 近畿大学寄付講座 今年も約140名が受講**
新任講師感想文 ～講師を担当して～ 中央支部 上坊慧心
- 16 令和5年度 対面方式による本・支部役委員研修会 開催!!
- 17 **災害・空家等対策委員会** 大阪市立住まい情報センターとタイアップ事業
-
- 18 協同組合だより
- 20 政治連盟だより 公明党大阪府本部との政策要望講談会の報告／本会役員研修会について
- 21 大阪青年土地家屋調査士会だより
- 22 大阪公嘱協会だより 大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会2023講演会を開催
-
- 23 会員異動
- 26 常任理事会・理事会
- 29 業務日誌
- 32 公嘱協会の動き
- 33 行事予定
- 34 編集後記／前号（350号）の記事訂正について
- 35 おくやみ／名誉会員の訃報／訃報の対応／支部別会員数

土地家屋調査士倫理綱領（第43回・日調連総会制定）

1. 使命 不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。
2. 公正 品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。
3. 研鑽 専門分野の知識と技術の向上を図る。

第80回 日調連 定時総会

大阪会から 柏木義彦会員 法務大臣表彰受賞

令和5年6月20・21日

令和5年6月20日(火)・21日(水)の両日、東京都文京区の「東京ドームホテル」で日本土地家屋調査士会連合会第80回定時総会が開催されました。

最初に、出席者全員で土地家屋調査士倫理綱領を斉唱し、調査士の歌を唱和しました。土地家屋調査士倫理綱領は調査士手帳の表紙裏にも掲載されており、会員の皆さんはご存じと思いますが、調査士の歌についてはあまり知られていないような気がします。土地家屋調査士が作詞・作曲していることに親しみを感じますが、私自身も最近やっとその旋律を覚えたところです。大阪会でも折に触れ会員の皆さんにお聴きいただける機会を設けられれば…と思います。

次に、岡田潤一郎連合会長のあいさつの後、齋藤健法務大臣から法務大臣表彰の授与がありました。大阪会からは、北支部の柏木義彦会員が受賞の栄誉に浴されました。法務大臣表彰に続いて連合会長表彰授与・感謝状贈呈へと続きました。大阪会の受賞者は別記のとおりです。続いて齋藤法務大臣他からの祝辞、来賓紹介がなされました。

今回の議長には、富山会の中村忠嗣会員、宮城会の松田淳一会員が選出されました。議事録署名人が指名された後、まずは会務報告へと進みました。単位会の事業と比較し、連合会の事業は多岐にわたり、また、政府や法務省により近い、われわれ土地家屋

調査士制度に直結したものであると実感したところで。連合会事業については、要望ばかりが先立ってしまいがちですが、単位会から出向していただいている理事、役員の方々には改めて頭の下がる思いです。

さて、いよいよ議事に入りました。今年は役員改選の年であり、単位会の大きな関心事でもありました。会長には4名、副会長には5名(当選枠3名)の立候補があり、混戦を極めました。

会長選は、過半数票獲得者がおらず、決選投票を制した岡田潤一郎現職(愛媛会)が引き続き会長に選出されました。副会長には、杉山浩志会員(山口会)、三戸靖史会員(青森会)、北村秀実会員(滋賀会)が選出され、岡田会長指名の佐々木義徳会員(東京会)とともに4名の副会長が決定しました。激戦を制した正副会長のみならず、落選された方々にも選挙の結果は結果として、引き続き土地家屋調査士業界への尽力をお願いしたいと思いました。

役員選出に続き、理事、監事についても選出されましたが、大阪会からは、中河内支部の中島幸広会員が理事に選出されましたことをご報告します。

その他の議事については、滞りなく進められました。議事の詳細については後日、議事録によってまとめられますので、興味のある方は、本会に問い合わせいただければと思います。



なお、本会懸案の懲戒者の再登録への対応策については、昨年度の連合会総会で既に質問し、その後、本年に入ってから連合会担当部署とZoom会議等を行っていることから、本会から質問をすることは控えましたが、ロビー活動としての要望はしております。また、他会から、重ねて非違行為への対策について質

問があり、連合会としても引き続き対応策を検討する旨の回答がありました。

新役員の下に、各単位会は一丸となって、土地家屋調査士の能力向上、地位向上、生活向上に向けて活動していきたいと決意を新たにした2日間でした。

(社会事業担当副会長・山脇優子)

大阪会の受賞者

◇法務大臣表彰状



柏木 義彦 会員(北)

◇連合会顕彰規程第5条表彰状

延山 奎柄 会員(中央)
 小林 教張 会員(北摂)
 山本 功二 会員(中央)
 中川 耕一 会員(堺)
 富澤 祐二 会員(北河内)
 安部 眞三 会員(泉州)



あなたの
挑戦のそばに
三井住友海上は
いつもいます。



立ちどまらない保険。
MS&AD
 三井住友海上
www.ms-ins.com



MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.

近畿ブロック第67回定例協議会 開催!! ～近畿は一つ～

令和5年7月14日（金）午後2時、兵庫県神戸市のザ マーカスクエア神戸で、日本土地家屋調査士会連合会 近畿ブロック第67回定例協議会が開催されました。国歌、および調査士の歌斉唱、倫理綱領朗読、物故者に黙とうから、近畿ブロック協議会の三嶋裕之副会長（兵庫会）の開会の辞からスタートしました。池谷一郎会長（京都会）の会長あいさつに続き、各部会長からの令和4年度の会務報告、収支決算報告と監査報告、また、令和5年度の活動計画（案）と予算（案）が発表されました。続いての議事は、役員改選で、新会長には、当大阪会の中林邦友会員が選出されました。

休憩をはさみ、式典が行われ、大阪法務局民事行政部長をはじめ、兵庫県知事、神戸地方法務局、日本土地家屋調査士会連合会および各ブロック協議会、近畿司法書士会連合会、全国土地家屋調査士政治連盟、近畿ブロック公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会など、本誌面に書ききれないほどの多くの御来賓が、式典に華を添えてくださいました。御来賓の紹介に始まり、池谷会長のあいさつの

後、表彰式が行われました。まず、管区法務局長表彰では、18名が受賞されました。その中で、当大阪会からは、辰巳好数会員（大阪城支部）、森川一之会員（中河内支部）、杉本豊会員（北摂支部）、和田直記会員（堺支部）、土谷均会員（堺支部）が受賞されました。続いて、近畿ブロック協議会長表彰では、21名が受賞されました。当大阪会からは、中島公司会員（北支部）、小川和徳会員（中央支部）、北川貞司会員（北河内支部）、吉田栄江会員（北河内支部）、高橋稔会員（北摂支部）、橋泰弘会員（泉州支部）が受賞されました。誠にめでとうございます。続いて、御来賓からの祝辞をかいつまみますと、大阪法務局の新宮高明民事行政部長からは登記に関連する法制度の変化など、兵庫県の齋藤元彦知事からは兵庫県や神戸の魅力など、日本土地家屋調査士会連合会の岡田潤一郎会長からは報酬と成果に対する見直しなど、近畿司法書士会連合会の野上英則常任理事からは協働できる業務分野などを、それぞれのお立場や目線から、詳細にお話しくださいました。



池谷 一郎 会長（京都会）



新宮 高明 大阪法務局民事行政部長



齋藤 元彦 兵庫県知事



野上 英則 近畿司法書士会連合会常任理事

式典後には、懇親会もあり、「近畿は一つ」を合言葉に、熱心な意見や情報の交換がなされました。

次期開催は、令和6年7月19日（金）ホテル日航大阪（大阪市中心区）が予定されています。

（社会事業部長・田中秀典）



大阪法務局管区局長表彰



辰巳 好数 会員（大阪城支部）



杉本 豊 会員（北摂支部）

日本土地家屋調査士会連合会近畿ブロック協議会長表彰



中島 公司 会員（北支部）



北川 貞司 会員（北河内支部）



吉田 栄江 会員（北河内支部）



橘 泰弘 会員（泉州支部）

本会・各部長のごあいさつ



総務部長
井上 朝雄

「こだわり」をもって会務にあたる

私は、平成16年登録、大阪城支部の井上朝雄と申します。前期総務部理事を経て、今期から総務部長を拝命することとなりました。大学在学中に補助者としてこの業界に足を踏み入れて約26年となるものの、会務では、早くも一週間で経験不足を痛感しているところですので、温かい目でもって、ご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

前期では各種システム更新があったため、これに注力し、やりたい放題で一定の成果を得られたのは、ひとえに山脇優子副会長や加藤充晴総務部長（当時）をはじめとした総務部理事各位の深いご理解やご協力があったたまものと振り返っています。

今回、就任のごあいさつとこれからの抱負ということで、日調連総会に向かう新幹線の中で、下を向きながらタイピングしていることもあって、新大阪駅から向かう京都駅手前から電車酔いを味わいながら、頭の中の引き出しをひっくり返し、妄想にふけていますが、このような寄稿は、慣れないこともあって、高尚な文章が全く湧いてきませんので、私個人を知っていただく意図も含め、少しプラベートな自己紹介をして文字数を稼ぎたいと思います。

私は、それなりに年をとったせいか、暇人なのか、何かしら、いったんツボにはまると、行き着くところまでいかないと止まらない「こだわる」性分になったようです。

コロナ禍前には、長男がロードバイクに乗り出したことをきっかけに、ロードレースの駆け引きの面白さ・過酷さを知り、勝利するためにトレーニングや空力・車両重量をいかに軽減するかなど、緻密な工業製品の造詣や完成度に惹かれ、歴史のある欧米や世界各国で製造されるフレームの違いを知りたくなり、フレームのみを買ってはロードバイクを作り、気がつくといく台まで増えていました。単に台数を増やす

ことが目的ではなく、ただ、フレーム購入を決めたあとに、ジオメトリー（*1）が違うフレームをどのようなパーツで組み上げていくか、私にとってどのライドポジション（*2）が効率的なペダリング（*3）につながるかなどを検討する過程が楽しく、考え込んで夜以外寝付くことができませんでした。そのほかに、あらゆるトレーニング機材を購入し、どれがトレーニング成果に貢献し、私のトレーニングモチベーション維持につながるか検証し、歯止めなく作り上げた14台でしたが、コロナ禍に突入し、マスクをして自転車に乗る違和感が何かしら許せず、ここで冷静になり、ロードバイクはフラットに維持しつつ別の「こだわり」に注力することになりました。

次の「こだわり」をお話しするには文字数の関係上、またの機会とさせていただきますが、真面目に会務に戻りますと、総務部では通常会務のほかに、いまだに高額な各種システム更新課題があります。単に、納入業者任せで提示される相見積もりで購入すればこれほど楽なものはありませんが、皆さまから預かる会費から購入するものですので、少ないコストで、よりよいパフォーマンスを発揮するものを「こだわり」をもって精査選択するよう努めてまいります。

短い2年間ではありますが、このしつこい「こだわり」をもって、会務にあたり大阪土地家屋調査士会所属の諸兄全会員の「黒衣A」役として、陰ながら貢献する所存です。

ここに至り、東京駅到着を待つまでもなく、かなりの電車酔いとなりましたので、ここで終わらせていただきたいと思います。大阪会所属会員の皆さま、今期2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

*1 乗り味や特性に関わる自転車の各部の寸法や角度などの数値

*2 サドルの高さやハンドルの角度など、自分の体に合った位置にあわせること

*3 自転車をこぐときのペダルの踏み方。効率よくペダルを回すためのテクニク



**財務部長
森脇 英明**

このたび、財務部長を拝命いたしました堺支部の森脇英明です。

私は、平成15年に29歳で登録をしましてようやく20年を迎えたところです。仕事もなんとか安定し、経験もそれなりに積み、過去に各委員会や総務部理事と社会事業部長、堺支部副支部長を務めさせていただき、今回の財務部長を拝命することになりました。

財務部は、証紙会計廃止や前回総会でわれわれの会費値上げの矢面に立ちいろいろな検討をされてきたところであり、これから特別会計や調査士会館のことなども検討する必要がある部署であるとともに日々の会務運営を遅滞なく業務遂行していかなければならない重要なポジションであるため、改めて身の引き締まる思いです。

皆さまもご存じのとおり、この数年間はコロナ禍により事業がなかなか行えず予算の執行ができない状況であったため、会計についてもいろいろと見直しが必要であるかもしれません。これらを厳格に管理

財産を厳格に守り、会務を遂行

し適正に予算執行していくことが、財務部の使命であると認識しておりますので、財務部理事と力を合わせて頑張っていく所存です。

会務に携わることは見聞を広められる機会をいただける場所であり、そこで刺激を得て、自分の事務所経営にも役立つこともたくさんあります。また、いろいろな方との出会いやお話を聞くことも自身の財産になっていきます。私を支部から送り出していただいた川口良仁支部長をはじめ各副支部長、役員の皆さまにこのような機会をいただいたことを感謝し、この2年間で何か支部に持って帰れるよう尽力いたします。

最後に個人的なことですが、コロナの収束（終息）への期待の理由があるのですが、やっと旅行が解禁となってきたことが非常にうれしく思います。コロナ前のように年に数回程度は海外にも行きたいですし、国内も行ったことのない所がたくさんあるので、ぜひいろいろな国や町を旅してみたいと思っています。そのためにもしっかり仕事をして、会務を頑張り、家庭を大切にしていきたいと思っています。こんな私ですが、財務部長として、皆さまの財産を厳格に守りながら会務を遂行していきますので、どうぞ2年間よろしくお願いいたします。



**業務研修部長
河崎 尊**

このたび、業務研修部長を拝命いたしました大阪城支部の河崎でございます。

前々期、前期の4年、財務部長、副部長として予算の執行や決算などの大阪会のお金にまつわることを中心に会務に携わってまいりました私ですが、今期は業務研修部長という今までとは全く違うこれまた大役を仰せつかり、業務の根幹にかかわる部の責任者としてその職責の重さから緊張が連続する日々を過ごしています。しかしながら、業務研修部には、前期に引き続いて業務研修部を担当してくださる松島稔副会

変化に対応した情報発信を目指して

長のもと、北支部の和田清人副部長、北摂支部の藤野充副部長、中央支部の上田大理事、中河内支部の笹部信仁理事、泉州支部の中山武彦理事という経験も人脈も豊富なメンバーがそろっており、何ら心配なく会務に尽力していけると確信しております。また、業務研修部ではこの2年間、失敗を恐れずに常にチャレンジし続けることをモットーに部員全員で力を合わせて頑張っていこうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本年4月に所有者不明土地解消に向けた民事基本法制の見直しにより、民法の一部改正、それに伴う登記事務の取り扱いが変更され、さらに相続土地国庫帰属制度の運用が開始されました。また、来年4月からは相続登記の申請の義務化が実施されま

す。土地家屋調査士として民法改正、取り扱いの変更には即時に対応しなければならないことは言うまでもなく、相続土地国庫帰属制度で、境界が明らかでない土地は申請できないこととなっていること、また、相続登記の申請の義務化では、相続登記の前提として土地境界の確認、分筆登記や未登記建物の表題登記等が必要となるなど、土地家屋調査士が大きく関与することとなることから、その制度について十分に理解する必要があります。このように土地家屋調査士を取り巻く環境や業務内容は、時代とともに変化し続けており、その変化に常に即時に対応していくことが、土地家屋調査士法第2条に定められたとおり、わ

れわれの当然の職責であると考えます。

そこで業務研修部としましては、これからも常に新しく変わり続ける時代にいち早く対応し、業務に関する法令、制度改正等の情報収集、業務改善に関する研究を行い、「変化」に対応したタイムリーな情報提供、会員研修会を企画開催していくとともに、表示登記実務研究会等などで法務局と活発に意見交換を行い、有用な情報を収集の上、大阪会の皆さまへ提供していけるよう尽力していきます。どうか会員の皆様のご理解とご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



社会事業部長
田中 秀典

このたび、社会事業部長を拝命いたしました田中秀典です。どうぞよろしくお願いいたします。昭和48（1973）年生まれで、今年50歳になりました。団塊ジュニア世代の私は、子どものころから何をするにも人が多い時代を過ごしました。大学では土木工学を専攻し、測量をはじめとする技術を学びました。友人のお父さまが土地家屋調査士をされており、バイトのお誘いをいただいたこともあったほど、実は土地家屋調査士とは縁があったのですが、当時の私は、都市計画や景観に携わる仕事がしたくて、針路として土木設計の仕事に就きました。しかし、バブル崩壊後の影響は続き、転勤か転職かを余儀なくされ、転職先として賃貸マンションなどの土地活用を手掛ける会社の技術マンとなりました。ここで、土地家屋調査士の先生方と直接的にお仕事をする機会をいただきました。この当時の先生方には大変お世話になり、私も土地家屋調査士を目指すようになりました。入会当初から、先輩会員にはご指導、ご鞭撻をいただいてまいりましたが、開業して15年ほど経ち、周囲を見渡すと、少しずつ私自身も先輩といわれる立場にもなりつつあります。

さらには、入会同期や、年齢が近い会員が、支部や本会、委員会などで活躍されており、励みをいただいております。

先輩会員と若手会員とのパイプ役

今回、私を含めた各部長4名は、年齢も近く、部門間での情報共有や連携をスムーズに進められると考えています。また、われわれの世代ができることとして、若い会員からも、先輩会員からも声を掛けやすく、双方を取り持つことができる、いわばパイプ役となることができるのではないかと考えています。では、具体的に何をするかということになりますが、会員数も減少している現状で、総会をはじめ、各種の会議等からも、予算の見直しや、適正な使用が問われています。それはつまり、「例年どおり」は、判断理由にはなくなってきたという意味ではないかと感じています。もちろん、先輩会員が苦心の末、作り、育ててくださった現在の制度や事業であり、まずはこの本質や意味を理解する必要があると考えています。その上で、若い会員の想いや意見、また、現在の社会状況をはじめとする環境と照らし合わせることで、どのようにすることが適切なのかを考えていきたいと思っています。

いずれにせよ、会員数が減少しているという現状を鑑みると、今後の会務運営もさることながら、各会員の事務所運営など、心配される問題はたくさんあります。先輩会員と若手会員の中間層として、皆さまから声を掛けていただき、ひとつでも問題解決につながるよう、また、これまでいただいたお世話に少しでも恩返しできるよう、微力ながら精いっぱい頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 事業計画実施細目

令和5年5月27日(土)の第85回定時総会で承認された令和5年度の各事業計画に基づき、各業務部では実施細目を次のとおり決め、7月6日(木)に開催された第4回理事会に諮られ、承認された。

総 務 部

1. 会員及び補助者への指導及び連絡に関する事項
 - (1)戸籍謄本等職務上請求用紙の適正な利用と管理を指導する。
 - (2)年計報告書の提出について指導する。
2. 会則、諸規則等の整備に関する事項
会則、諸規則、諸規程について検討し、整備する。
3. 文書、資料及び備品の管理に関する事項
 - (1)会務資料等の管理・保管・廃棄を適切に行う。
 - (2)文書決裁の効率化について検討する。
4. 事務局に関する事項
 - (1)事務局職員に対する指導を行う。
 - (2)事務局組織のあり方について検討し、事務処理の効率化を図る。
 - (3)事務局職員の研修会等の参加について検討する。
5. 会員の入会及び退会その他人事に関する事項
入会者の面談時に助言及び指導を行う。
6. 調査士の登録事務及び調査士法人の届出の事務に関する事項
調査士及び調査士法人に関する登録事務を適正に行う。
7. 本会及び会員に関する情報公開及び個人情報の保護に関する事項
 - (1)日調連等からの通知は速やかに会員へ情報開示する。
 - (2)個人情報の取扱いは厳重に管理する。
8. 会館の維持及び管理に関する事項
 - (1)会館設備の補修や改良を随時行う。
 - (2)館内清掃を充実させ、清潔な会館を保つ。
9. 渉外に関する事項
行政機関、関係諸団体との連絡調整を図る。
10. 所掌する委員会に関する事項
 - (1)非調査士活動排除委員会
 - (2)苦情処理委員会
 - (3)滞標ネット運営委員会

- (4)紛議調停委員会
- (5)会員紹介センター運営委員会
- (6)民間総合調停センター支援連絡委員会
- (7)イントラネット検討委員会
- (8)（仮称）会館検討委員会

11. その他

財 務 部

1. 入会金及び会費の徴収に関する事項
入会金及び会費が適切に入金されているか把握し、入金が遅れている場合には納入を催促する。
2. 予算の適正かつ効率的な執行、中長期的な財政基盤の確立及び各部への予算執行に関する助言
 - (1)予算の執行に当たり、支出目的の把握に努め、疑義がある場合は担当部門と協議して目的外支出の防止を図る。
 - (2)予備費の執行に当たり、支出目的を担当部門に確認し、理事会の承認を得て、これを執行する。
 - (3)毎月の予算執行状況を各担当部門に報告し、相互にチェックを実施し、より正確な予算執行及び統一勘定科目を実施する。
 - (4)本会から支部への各種交付金の見直しを検討する。
3. 資産の管理に関する事項
固定資産台帳と現物を照合し、必要に応じて固定資産台帳への追加及び除却をする。
4. 業務関係図書及び用品の購入のあっせん、頒布に関する事項
連合会及び他会からの要請に応じ会員への案内・申込の取りまとめ・頒布をする。
5. 協同組合及び支部厚生事業・財務事業担当部門との連絡調整
協同組合理事会との連絡調整を行い、円滑な事業の推進を図る。
また、各支部担当者と連絡を取り、支部からの要望について連絡調整を行い、円滑な事業の推進を図る。
6. 日調連や近畿ブロック協議会等の親睦行事の参加者への支援
日調連及び近畿ブロック協議会等主催の親睦

行事等の運営・実施に際し、適切な対応に努める。

7. 全国国民年金基金土地家屋調査士支部への加入促進

支部と連携し、全国国民年金基金土地家屋調査士支部への加入促進を図る。

8. 会計規則等の見直し

会計規則等につき、現状との整合性等について検討し、必要があれば見直す。

9. 所掌する委員会に関する事項

(1) 共済事業審査委員会

(2) 賠償損害補償制度紛争処理委員会

10. その他

業務研修部

1. 業務に関する研修、連絡、指導

(1) 会員の資質の向上及び土地家屋調査士制度の充実発展を図るため、体系的かつ効果的に充実した研修の実施

ア 会員研修の企画立案及び実施

イ 新会員研修の企画立案及び実施

ウ 年次研修（倫理）の企画立案及び実施

エ 本・支部役委員研修の企画立案及び実施

(2) 登記申請に関する研究及び指導

オンラインによる申請の促進

(3) 筆界特定制度の適正な運用に関すること

筆界特定制度推進委員会を通じ、筆界調査委員を対象とした研修会の開催

(4) 支部研修会への支援

ア 支部研修会への講師派遣

イ 業務連絡会の実施と各支部との情報交換

2. 業務の改善に関する企画及び立案

(1) 筆界特定と境界 ADR の連携及び認定土地家屋調査士の活用に関すること

ア 五者連絡会に参画し、両制度の連携についての研究

イ 認定土地家屋調査士の活用に関する情報の収集

(2) 本会と支部の研修の実施方法に関すること

ア 研修の効率的な実施方法に関すること

イ インターネット等を利用した研修の配信方法の研究

(3) 適正な報酬についての研究

日調連が提供している報酬額実態調査の統計資料を分析及び活用

3. 業務関連法規その他業務に関する調査・統計及び研究についての事項

(1) 表示登記実務研究会

日常業務における課題点についての協議

(2) 各支部登記事務等連絡会

ア 各支部連絡会との情報共有

イ 各支部連絡会に関する事務手続支援

4. 所掌する委員会に関する事項

(1) オンライン申請促進委員会

ア 委員の派遣、情報共有

イ オンライン申請促進委員会に関する事務手続への協力

(2) 筆界特定制度推進委員会

ア 委員の派遣、情報共有

イ 筆界特定制度推進委員会に関する事務手続への協力

(3) 筆界調査委員推薦委員会

ア 委員の派遣、情報共有

イ 筆界調査委員推薦委員会に関する事務手続への協力

5. その他

日調連、近畿ブロック協議会、各部・各委員会・他士業団体・関係機関との協力と連携に努める。

(1) 日調連、近畿ブロック協議会が主催する研修への講師派遣・参加・情報収集

(2) 各部・各委員会が主催する研修会への講師派遣・参加・情報収集

(3) 他士業・団体等が実施する研修への講師派遣・参加・情報収集

社会事業部

1. 広報に関する事項

(1) 会報誌の編集及び発行

会報誌「土地家屋調査士 大阪」を年4回発行し、充実した内容になるように編集会議等を行う。

(2) 情報収集及び発信

ア 日調連等から収集した情報を滞標ネットを通じて会員へタイムリーに告知する。

イ ホームページの新着情報・会員情報等を随時掲載し、充実したものにする。

ウ 行政機関や関連団体、支部等が実施する広報活動事業への参加・協力をを行い、情報収集に努める。

- (ア)国土地理院近畿地方測量部・(一社)大阪府測量設計業協会との主催・共催事業「測量の日」記念フェアに協力する。
- (イ)大阪市マンション管理支援機構常任委員会等への会議に出席し、情報交換を行う。
- (ウ)支部が参加する地域のイベント等に制度PRの協力を行う。
- エ 地下鉄「谷町四丁目」駅の看板広告を継続的に掲載する。
- 2. 地図に関する調査及び研究に関する事項**
 - 大阪法務局の地図混乱地域の調査に継続して協力する。
- 3. 公共基準点及び認定登記基準点に関する事項**
 - (1)街区基準点使用包括承認の締結更新と各市町村への使用報告書提出の周知徹底を図る。
 - (2)認定登記基準点の申請への対応を行う。
- 4. 公共用地境界確認に関する調査及び研究に関する事項**
 - (1)公共用地境界確定業務に関する情報収集及び各支部が行う関係機関との協議会の開催を助成する。
 - (2)関係官公庁との意見交換会を開催する。
- 5. 公嘱協会に対する助言に関する事項**
 - 各公嘱協会に対する助言・連絡を行う。
- 6. その他公共、公益に関わる事業の推進に関する事項**

- (1)登記相談の実施
 - ア 大阪法務局で開催している毎週水曜日の無料登記相談会に相談員を派遣する。
 - イ 近畿管区行政評価局主催の「一日合同行政相談所」に相談員を派遣する。
- (2)地籍整備事業への対応
 - 地籍問題研究会等に参加し、関係各省との連携を深め、積極的に情報収集を行うとともに、土地家屋調査士が地籍整備に関わっていくことの大切さをPRしていく。
- 7. 所掌する委員会に関する事項**
 - (1)資料センター運営委員会
 - 委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。
 - (2)産学交流学術研究委員会
 - 委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。
 - (3)災害・空家等対策委員会
 - 委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。
 - (4)地籍整備促進委員会
 - 委員を派遣し、事務処理等を支援する。委員会との意見調整を行う。
- 8. その他**
 - 日調連、近畿ブロック協議会、各部・各委員会、他士業団体及び政治連盟等との連携に努める。

イントラネット検討委員会規則の一部改正について

令和5年7月6日(木)の第4回理事会で、イントラネット検討委員会規則の一部が改正され、同日施行されました。改正内容につきましては濡標ネット書庫内会員必携の追加更新をご確認ください。

令和5年度 近畿大学寄付講座

今年も約140名が受講

大阪土地家屋調査士会が毎年実施している近畿大学寄付講座が、今年も前期15回、毎週水曜日に開講されました。受講生は今年も140名余りで人気の講座となりました。第1講は、大阪城支部正井利明先生のご担当でガイダンスを兼ねまして4月12日にスタートしました。その日は、中林邦友会長も学生たちへの激励に駆け付けてくれました。本年度の学生たちも土地家屋調査士のことを知っている方は少なかったですが、その知名度の低さからは考えられないほどに重要な業務であることを中林会長は説明されていました。

下記スケジュールのとおり、ガイダンスや建物の講義から入り、その後に土地を学習し、さらには測量実習を行ってから紛争問題へと進んでいきます。今年はコロナの規制が緩和され、対面で講義が行われるようになり測量実習も例年どおりに行うことができました。測量実習のときの学生たちの楽しそうな様子がすごく印象的でした。

学生たちにとって登記とは身近なものではないのかもしれませんが、社会に出たら会社の登記記録を法務局に取りに行くこともあり、身近なものになっていきます。また、法学部の学生ですから登記制度や民法、紛争の解決手段などの分野に重点を置いて講義を行っており、後半は非常にこの仕事に興味を持ってくれているように感じました。7月26日北河内支部阪本征仁先生の講義で、この半期の講義の

全てを再確認し、本年度の講座は終了しました。講座の終盤には、土地家屋調査士試験の受付も始まり、受験案内を取りに来てくれる学生がおられました。寄付講座の受講生が、将来土地家屋調査士になられた話は時々耳にします。寄付講座は社会貢献活動ではありますが、土地家屋調査士も輩出しており同時に広報活動としての役割も大きく果たしております。

その後8月9日にレポート採点会議を行い、本年度もとうとう全ての行事が終わってしまいました。最後はこのような少し寂しい気持ちになります。この日は講師全員が共同作業で採点を行いますので、講師同士の団結力は高まりすごく楽しい時間が過ごせます。

産学交流学術研究委員会では、寄付講座講師を随時募集しております。少しでもご興味のある先生方ぜひとも本会へお問い合わせください。本年度も会員の皆さまのたくさんのご声援をありがとうございました。来年度もよろしくお願い申し上げます。

今年は区分建物の講義で中央支部の上坊慧心先生に講義をしていただきました。今年初めてお引き受けいただいたのですが、大変難しい内容を分かりやすく上手に説明をしていただきました。その上坊先生に感想文を寄稿していただきましたので、皆さまぜひご一読ください。

(産学交流学術研究委員会前委員・森留禎雄)



新任講師感想文

～講師を担当して～

中央支部 上坊 慧心

私は17年前、18歳のときに一人、留学で中国から日本へ来ました。当初、大学受験をするために、1年間日本語学校へ通いました。

その後、大学へ進学できました。日本語学校での1年と大学4年間は、ずっと日本の文部科学省の給付型奨学金をいただきました。その奨学金のおかげで、私は大学の勉強と生活ができました。そのときから、日本という国に好感を持ち、大人になったら、社会貢献したいと強く思いました。

令和4年、私は帰化し、同年、土地家屋調査士試験に合格しました。自分の中でも、良い調査士になって、社会貢献したいと一層強く思いました。

お世話になっている中央支部の先生に、毎年大阪土地家屋調査士会が有望な大学生たちに寄付講座をしているので、上坊先生も講師をしてはどうですかとお声掛けをしていただきました。普段、得意先の勉強会の講師しか務めたことがなく、大丈夫かなと心配して、即答しませんでした。

帰宅して、家族とその話をしたら、主人をはじめ、親も子どもも皆が大賛成で、いい機会なので頑張れと励ましてくれました。私もオファーを喜んで受けることにしました。

寄付講座の講師は、初めてのことでわからないことが多々ありました。先輩調査士の先生方に分かりやすく丁寧にいろいろとご指導をしていただきました。

講義当日、家族全員と職場の先輩、中央支部の調査士仲間も、皆で見に来てくれました。緊張してうまく話ができないかと心配しましたが、意外とそんなことはありませんでした。

大学生の皆さんは、真面目に話を聞いてくれ、こちらのペースに合わせて、うなずいてくれたり、笑ってくれたりで、私も楽しく講義できました。私の大学時代のことも思い出して、懐かしく思いました。

講義が終わり、何人かの学生から質問も受けました。先生何回目で受かった？ 試験難しかった？ どういう勉強していた？など、前向きな質問ばかりでした。とてもうれしく思いました。その後、講義アンケートにも土地家屋調査士を今後、進路の視野に入れたいとコメントがありました。

今回の寄付講座の講師を務め、実際にやってみて実感したことは、周りの方々の応援もあり、思った以上にやりがいがあったということです。

今後も土地家屋調査士として、誇りを持って、社会貢献ができればと思います。ありがとうございました。

近畿大学スケジュール

(毎週水曜日3時限目 13:15～14:45)

回数	R5年度	内容	担当講師
1	4/12	ガイダンス／表示の登記（総論）・民法	正井 利明
2	4/19	表示の登記に関する調査	湖崎 勇次
3	4/26	建物に関する表示の登記Ⅰ	森留 禎雄
4	5/10	建物に関する表示の登記Ⅱ	岡田 真太郎
5	5/17	建物に関する表示の登記Ⅲ	上坊 慧心
6	5/24	土地に関する表示の登記Ⅰ	玉置 直矢
7	5/31	土地に関する表示の登記Ⅱ	黒田 成宣
8	6/7	測量の基礎	和田 康邦
9	6/14	測量の実習	吉田 孝信
10	6/21	測量の応用	仲田 隆司
11	6/28	災害における土地家屋調査士の役割	中山 武彦
12	7/5	土地制度の歴史的沿革	小澤 貞之
13	7/12	境界に関する理論と実務・境界紛争発生メカニズム	辻田 智博
14	7/19	境界紛争の解決手段	正井 利明
15	7/26	表示登記制度と土地家屋調査士（まとめ）	阪本 征仁

令和5年度 対面方式による本・支部役委員研修会 開催!!



令和5年7月31日(月)(土地家屋調査士の日)に大阪府中央区の大阪府立労働センター「エル・おおさか」で、本・支部役委員研修会が開催されました。

新しい本・支部役委員が決まって、初めての研修会となります。研修テーマは「本会・支部役委員の義務と責任」他です。猛暑日ではありましたが、多くの会員が参加しました。初めに、中林邦友会長の「本会・支部・委員会の役割」では、職務への積極性を示し、体験談を踏まえた、土地家屋調査士の役割について講演をしていただきました。

次に、脇本佳昭専務理事の「懲戒処分制度について」の講演では、コンプライアンスに関する昨今の時事問題を用いて、土地家屋調査士の職責を明確にする内容となりました。続いて、玉置広和・向井彰一大阪土地家屋調査士政治連盟両副会長の「政治連盟の役割」では、土地家屋調査士制度の歴史から資格制度と政治の関係を学ぶ講演となりました。

さらに、大阪弁護士会 谷英樹弁護士の「土地家

屋調査士の役委員の義務と責任」では他士業で実際に起こった事例を取り上げ、法令順守や義務と責任について深掘りし、講演後には会員から質問が出るなど、熱い内容となりました。

最後に、日本土地家屋調査士会連合会の岡田潤一郎会長が東京からお越しになり、「日本土地家屋調査士会連合会として、今」を講演していただき、土地家屋調査士法の意義や、不動産登記法の改正、隣接法律専門職の資格者としての地位確立や、これからの展望など、土地家屋調査士の会員一人一人の意思を底上げするような、力強い講演となりました。そして、松島稔副会長の閉会のあいさつで、研修会は終了しました。

全ての講演が、大変有意義な内容の研修会であり、この研修で得た知識を生かし、本・支部役委員、力を合わせて大阪土地家屋調査士会の職務を全うする所存です。

(社会事業部理事・中谷大知)



脇本 佳昭 専務理事



谷 英樹 弁護士



岡田 潤一郎 日調連会長

大阪市立住まい情報センターとタイアップ事業

令和5年8月19日（土）午後1時から大阪市北区の大阪市立住まい情報センターで、大阪土地家屋調査士会災害・空家等対策委員会の事業として大阪市立住まい情報センターとタイアップしてセミナーと個別相談会を開催しました。

最初に中林邦友会長のあいさつがあり、その後、委員長の正井利明会員が「来るべき巨大地震に備える～大地震で土地を失わないために今できること～」と題しての講演を行いました。

巨大地震の可能性があることから、「筆界」について、諸問題およびその対応、副次的効果までを講演していただきました。講演は好評で、100名くらいの会場参加に加えて Zoomでの参加もあり、講演終了後も鳴り止まない拍手と活発な質疑が起こり、

正井委員長が的確に回答されていました。

また、講演開始前に個別相談案件を募集したところ、9件のご相談をいただきました。当初、個別相談会では4件まで対応する予定でしたが、災害・空家等対策委員で手分けし、9件の個別相談案件すべてに対応させていただきました。

大阪市立住まい情報センターの方たちも、正井委員長の講演および個別相談のすべてに対応したことにご満足いただいたことと思います。

当委員会としてはもちろん大阪土地家屋調査士会としてまたこのような企画に参加できることを願っております。

（社会事業部理事・古屋禎孝）



正井 利明 災害・空家等対策委員長



セミナー後の個別相談会で、多くのご相談に対応

大阪土地家屋調査士協同組合だより

オリジナルトートバッグ(境界プレート柄)

協同組合では土地家屋調査士の広報活動の一環になればと思い、境界プレート柄入りのオリジナルトートバッグを作成しました！

成果ファイル【大】もすっぽり入るキャンパス生地の特トバッグです。ぜひ土地家屋調査士の広報にお役立てください。



サイズ：横365mm×縦435mm×マチ100mm
価 格：3,300円(税込)



境界プレートガチャガチャ

土地家屋調査士を老若男女に知ってもらう広報活動の一環として、境界プレートのラバーキーホルダーを作成し、ガチャガチャ（1回300円）で販売しております。



全部で5種類☆ラバー素材で立体感があるキーホルダーです。



何が出るかはお楽しみ♪
大阪土地家屋調査士会館に来られた際はぜひ協同組合までお立ち寄りください。

協同組合が取り扱っている人気商品をご紹介します。



- ◆成果ファイル 大・中・小(名入れ可)
- ◆調査・測量報告書(大)用ビニール袋
- ◆調査・測量報告書仕切りガイド4穴



- ◆登記完了証表紙(白、カラー、茶色、文字あり、文字なし)
- ◆識別情報封筒(青、緑)
- ◆識別情報シール(1シート、10枚)
- ◆請求書・領収書(内税、外税)



- ◆当組合の売れ筋1位商品
コード番号66番：登記完了証用紙
(コピーすると『複写』の文字が浮き出ます。)

※協同組合のホームページ/X(旧Twitter)から詳細をご確認いただけます。

ぜひご利用ください！！

ホームページURL：chosashi-coop.net

X(旧Twitter)公式：

[大阪土地家屋調査士協同組合](#)

総務部 からのお知らせ

令和5年2月11日から令和5年8月4日まで、組合に新規加入が承認されたのは以下の方です。

(敬称略)

地 域	氏 名	事務所電話番号
北	菰田 祐介	090-7346-9197
北	裏木 大介	06-6535-7575
中央	富島 大河	06-6696-0511
大阪城	水野 耕路	090-1746-9356
大阪城	高木 義博	06-6932-5567
中河内	松下 博史	06-6724-5282
北河内	上田 英之	072-821-7818
北摂	竹元 葵	072-646-6621
堺	小林 直樹	072-224-0414
堺	古林 正義	072-332-0755

令和5年8月4日現在

組合員総数 759名

本会会員数 943名

大阪土地家屋調査士政治連盟だより

公明党大阪府本部との政策要望懇談会の報告

毎年行っております各政党との政策要望会議について公明党大阪府本部と行った要望懇談会の報告です。

出席は中林邦友大阪土地家屋調査士会会長、田中秀典社会事業部長、大阪政連から加藤幸男会長、松本充司幹事長、向井彰一副会長、松尾賢副会長と当職が出席しました。

メインテーマとして「狭隘道路解消の促進について」の要望を行いました。これは幅員4m未満の狭隘道路に面した土地について、緊急車両の通行や火災時の類焼の懸念もあり、そこに住まわれる方の生活に大きな弊害をもたらすものです。これを解消するための法整備の促進と各地方自治体への補助金制度の見直しと拡充を目的とするものです。

公明党大阪本部からは参議院議員石川ひろたか大阪府本部代表、衆議院議員の北側一雄先生をはじめ佐藤しげき先生、いさ進一先生、国重とおる先生、鰐淵洋子先生、参議院議員山本かなえ先生、堺市議の宮本恵子先生が大阪土地家屋調査士会、大阪土地家屋調査士政治連盟からの質問と質疑応答に応じてくださいました。



参議院議員石川ひろたか先生との質疑応答

本会役員研修会について

7月31日(月)に行われました本・支部役委員研修会には大阪政連から向井彰一・玉置広和両副会長が出席しました。

現時点で国政の選挙については未定ですが、大阪政連役員は当連盟の趣旨に賛同される現職の国会議員、立候補予定議員の勉強会や各種会合に積極的に参加しております。

(広報担当副会長・井之上貢)



中林会長のあいさつ



田中部長内容説明



加藤会長詳細説明



要望書の提出

大阪青年土地家屋調査士会だより

《大阪青年土地家屋調査士会活動報告》

ようやく新型コロナウイルスによる、業務・プライベート・会務などのさまざまな制限が緩和されました。会員の皆さまも、日常が戻りつつあることに喜びを感じて日々過ごされていることと思います。

7月28日(金)に青調会の本年度総会が開かれました。総会では、役員の改選がありましたので新会長などの役職が決まり、新体制で青調会も少し雰囲気が変わるかもしれませんが、楽しみでもあります。コロナ禍ではできなかった総会の後の懇親会では、久しぶりに顔を合わす会員もたくさん参加され、大変盛り上がりました。また、青年税理士会や青年司法書士会の方にも来ていただき知り合いが増えました。本年度は調査士登録されたばかりの方も3名出席していただき、すぐに青調会に入会をしていただきました。

本年度は、なかなかコロナ禍ではできなかった会館での研修会を増やし、新入会員の方へのサポートをしたり、すこし高度な研修も行い会員の先生方へ役立つことをしたり、といった方針がこの日に決まっております。さらに本年度は東京で行われる青調会全国大会も決まっており、これからは全国大会も復

活し、毎年各地で行われるようになると思います。大阪以外ではどのような日常を過ごしているのか、大変興味もあり勉強になります。そのような貴重な経験も青調会ですることができます。

すでに青調会に入会されている方も、時々ご参加いただけますと助かります。また、新入会員の方も随時募集をしております。青調会では会合や研修会、また懇親会などのイベントが多くあり、楽しく学んでまたいろいろな話ができる場所があります。まずはお気軽に参加してみてください。

(中河内支部・森留禎雄)

新入会員募集

われわれは新入会員を随時募集しております。

会費は無料です。

入会ご希望の方は下記HPの入会案内フォームに必要事項を記入して送信してください。

大阪青年土地家屋調査士会HPアドレス:

<http://oskseicyou.hotcom-land.com/wordpress/>

測量機械・ノンプリズムトータルステーション
測量CADシステム・レーザー機器・複合機・土木試験機
セオドライト・レベル・光波距離計レンタル

各種機械販売及び修理

株式会社 大阪西部

代表取締役 落合 孝行

〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目14番13号

TEL 大阪06 (6768) 3191 (代表)

FAX 大阪06 (6762) 9761

E-mail: osakaseibu@ac.auone-net.jp

<https://r.goope.jp/osaka-seibu>



公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会だより

One For All, All For One (一人はみんなのために みんなは一人のために)

大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会2023講演会を開催

大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会2023講演会を令和5年6月19日(月)に大阪府立労働センター「エル・おおさか」、同年6月24日(土)にオンライン配信で開催しました。

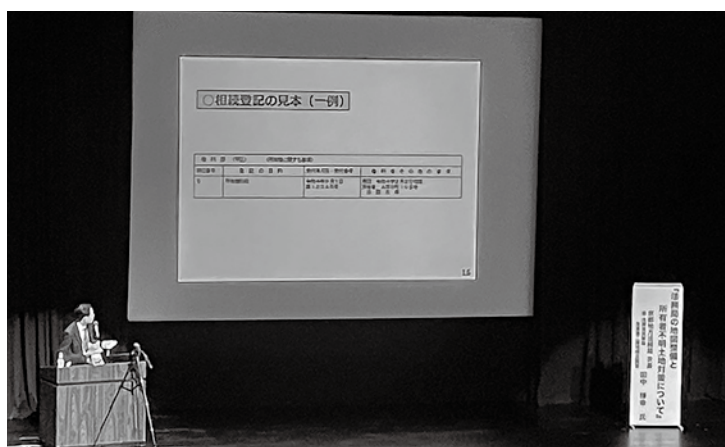
京都地方法務局の田中博幸次長に講師を務めていただき、「法務局の地図整備と所有者不明土地対策について」という内容でご講演いただきました。

4年ぶりの会場開催ということでしたが、各官公署、関係団体、一般の方等多くの方々にご来場いただき、大盛況となりました。

一般的にはあまりなじみのない登記所備付地図についてのお話や、高齢化社会が進む中での所有者不明土地、相続登記等に関するさまざまな問題点や法改正の内容等を丁寧に分かりやすくご講演いただきました。

講演後の質疑応答の際も一般の方から多くの質問をいただき、講演の内容に強い関心をお持ちの方が多くいらっしゃる事が分かり、有意義で充実した内容の講演会を開催できました。

また、公嘱協会社員以外の土地家屋調査士の方にも多数ご参加いただき、ありがとうございました。



公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会では随時社員を募集しています。
官公署等からの委託に土地家屋調査士のスキルを発揮して取り組むやりがいのある業務ですので、ぜひ入会をお待ちしています。

会 員 異 動 (R5・9・1 現在)

入 会 者 (8名)				
氏 名	登録番号	支 部	入 会 年 月 日	事務所所在地・電話・FAX 番号
尾 形 健 司	3444	北	5・6・20	〒530-0028 大阪市北区万歳町5番12-2202号 ☎090-3895-2761
九 後 善 徳	3445	北	5・7・10	〒550-0025 大阪市西区九条南一丁目2番20号 ドーム前いずみビル3F ☎06-6563-9485 ☎06-6563-9486
田 原 翔	3446	泉州	5・7・20	〒594-1106 和泉市はつが野六丁目21番10番 ☎080-4230-4947
古 林 正 義	3447	堺	5・7・20	〒580-0013 松原市丹南5丁目94-1 PREMIER21 102号 ☎072-332-0755 ☎072-349-7885
裏 木 大 介	3448	北	5・7・20	〒550-0005 大阪市西区西本町一丁目4番1号 オリックス本町ビル10階 ☎06-6535-7575 ☎06-6535-7576
寺 本 謙二郎	3449	中央	5・8・10	〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町2番35号 玉造末広ビル302号 ☎06-6761-3082 ☎050-1603-2758
平 井 万 也	3450	堺	5・8・10	〒590-0944 堺市堺区櫛屋町東三丁目1番3号 ☎072-223-9521 ☎072-223-7275
黒 岩 康 信	3451	北	5・9・1	〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目1番7号 四ツ橋日生ビル9階903号 ☎06-6747-9375 ☎06-6747-9376

事 務 所 変 更 (8名)					
氏 名	登録番号	旧支部	新支部	届 出 年 月 日	新事務所所在地・電話・FAX
橋 本 佳 行	3428	北	北	5・6・9	〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB13階 PGM土地家屋調査士法人 ☎06-6136-6508 ☎06-6136-6509
菰 田 祐 介	3410	北	北摂	5・6・9	〒561-0882 豊中市南桜塚1丁目7番28号 ☎06-7509-6423 ☎06-7635-8500

池之上 聖 美	3366	中央	北河内	5・6・19	〒572-0034 寝屋川市池田南町3番14号 ☎080-6106-7960
山 口 仁	2711	北	大阪城	5・6・28	〒541-0044 大阪市中央区伏見町4丁目3番9号 HK淀屋橋ガーデンアベニュー 5F 土地家屋調査士法人 エスアールパートナーズ ☎06-6232-0039 ☎06-6232-3477
三 浦 健太郎	3227	中央	中央	5・7・13	〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目29番 1-921号 ☎06-6654-5762
長 岡 康 幸	3138	北河内	北河内	5・7・25	〒573-1191 枚方市新町一丁目9番11号 ☎072-843-2828 ☎072-843-2829
山 中 延 和	2049	大阪城	大阪城	5・8・7	〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目4番2号 大阪オルガンビル604号 ☎06-6947-1563 ☎06-6947-1564
杉 山 正 剛	3386	北	北	5・8・17	〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4-500号 大阪駅前第4ビル5階 ☎06-6455-7717 ☎06-6455-8666

退 会 者 等 (資格取消・喪失者を含む) (10名)				
氏 名	登録番号	支 部	届 年 月 出 日	退 会 理 由
村 上 将	3378	北	5・6・11	兵 庫 会 へ
小 川 康 弘	2878	中央	5・6・26	業 務 廃 止
水 野 耕 路	3436	大阪城	5・6・28	業 務 廃 止
前 川 豪	3376	北	5・7・2	佐 賀 会 へ
清 山 修	2476	北河内	5・7・27	業 務 廃 止
江里口 順一郎	2059	北摂	5・7・28	業 務 廃 止
砂 田 武 義	3390	北	5・8・9	福 岡 会 へ

番匠谷 光 晴	2023	泉州	5・8・21	長 期 休 業
中 島 純 一	606	堺	5・8・23	長 期 休 業
吉 野 幸 治	2649	北河内	5・8・28	長 期 休 業

法 人 事 務 所 会 員 関 係

新 規 登 録 事 務 所 (3 法 人)			
名 称	支 部	社員・会員登録番号	事 務 所 所 在 地 ㊤主たる事務所 ㊦従たる事務所 (電話番号・FAX番号)
土地家屋調査士法人 Legal Home	北摂	安藤 雅輝 3251	㊤ 〒563-0025 池田市城南一丁目1番29号 サンライズ池田ビル4F ☎ 072-734-7974 ㊦ 072-734-7975
土地家屋調査士法人 東大阪前川滝川事務所	中河内	滝川 正明 2467	㊤ 〒579-8036 東大阪市鷹殿町1番7号 ☎ 072-981-5281 ㊦ 072-987-3460
土地家屋調査士法人 西部設計	北河内	上田 英之 3439	㊤ 〒572-0819 寝屋川市大成町1番9号 ☎ 072-821-7818 ㊦ 072-823-4947

登 録 事 務 所 変 更 (2 法 人)		
名 称	支 部	事 務 所 所 在 地
JFD土地家屋調査士法人	北河内	㊦ 〒573-1191 枚方市新町一丁目9番11号 ☎ 072-843-2828 ㊤ 072-843-2829
土地家屋調査士法人 中尾パートナーズ大阪	北	㊤ 〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目11番4-500号 大阪駅前第4ビル5階 ☎ 06-6455-7717 ㊦ 06-6455-8666

第3回常任理事会

令和5年5月25日(木)午後4時から本会4階会議室で第3回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、第85回定時総会についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島・佐々木・達

個別報告

- ①連合会報の法人会員への送付中止に伴う大阪会報の法人会員への送付の取扱いについて
- ②「土地境界基本実務Ⅴ」の配布状況について

審議事項

- ①第85回定時総会について
- ②大阪城支部支部規則の一部変更について
- ③高齢会員に対する会費減額措置について
- ④岸和田市空家対策協議会委員の再推薦について

協議事項

- ①協同組合との賃貸借契約の一部改正について
- ②火曜会の協議・要望事項について

第4回常任理事会

令和5年6月28日(水)午後4時から本会3階役員室で第4回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、各委員会の委員の構成についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河崎・田中(秀)

個別報告

- ①捜査関係事項照会書の対応について
- ②第16期相談センター事業報告書及び変更届について

審議事項

- ①令和5年度事業計画実施細目について
- ②火曜会について
- ③中央支部・支部規則の一部変更について
- ④泉州支部・支部規則の一部変更について

- ⑤2Fエアコン室外機部品交換について
- ⑥イントラネット検討委員会規則変更及び委員候補者案について
- ⑦各委員会の委員の構成について
- ⑧第4回理事会について

協議事項

- ①法人会員への調査士手帳及び全会員発送物の送付について
- ②5A版職務上請求書の未提出者及び年次研修欠席者に対する対応並びに会員指導について
- ③来年度の総会会場の選定について
- ④会員研修実施要領一部改正について

第5回常任理事会

令和5年7月6日(木)午後3時から本会3階役員室で第5回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、濡標ネットにおける閲覧・書込み権限についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河崎・田中(秀)

審議事項

- ①各委員会の委員の構成について
- ②第4回理事会について

協議事項

- ①岸和田支局保有資料のスキャン事業に関する問題点等について
- ②濡標ネットにおける閲覧・書込み権限について

第6回常任理事会

令和5年8月29日(火)午後4時から本会4階会議室で第6回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、民事調停委員候補者の推薦についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・松島・山脇・加藤(充)・井上・森脇・河崎・田中(秀)

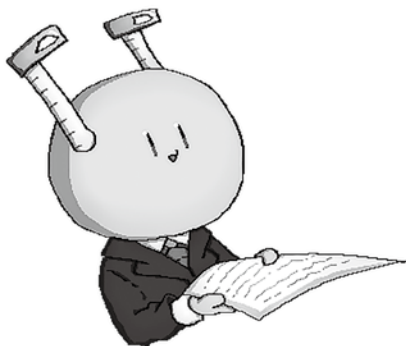
審議事項

- ①「境界問題相談センターおおさか」運営委員会委員について

- ②民事調停委員候補者の推薦について
- ③資料センター室（1台）及び事務局（3台）のノートパソコン購入について
- ④Zoomウェビナーの契約更新について
- ⑤地下鉄谷町四丁目駅看板広告の掲出見直しについて
- ⑥第5回理事会について

協 議 事 項

- ①大阪法務局岸和田支局保管資料地図データ化事業について
- ②火曜会の情報提供について
- ③拘留中会員事案の今後の対応について
- ④業際問題について
- ⑤会員に対する苦情について
- ⑥次世代会員管理システムの検討と方法性について



第5回理事会

令和4年11月10日(木)午後4時から本会4階会議室で第5回理事会が開催され、会長の挨拶に続き、各部長、支部長会議議長、各種委員会などからの報告・連絡事項があり、次の各事項が審議・協議された。

審 議 事 項

- ①第1号議案 資料センター室用のパソコンについて

[提案理由] 資料センター室に設置しているノートパソコンについて、購入後10年以上経過しているPCもあることから、資料センター室用のパソコンの買い替えについて、資料センター運営委員会の意見も聴取したところ、資料のとりの提案を受けた。については資料センター運営委員会からの提案をもとに会館維持費—PC・ソフト購入費（予算：¥1,000,000円）から¥885,868円を支出して資料センター室用のPCの買い替えを提案する。なお見積期限の都合により、購入時期によって若干の価格が変動することを含んでの承認をお願いする。

[結果] 若干の価格の変動も含めて全会一致で承認された。

- ②第2号議案 支部保管会員台帳及び補助者台帳の引き上げについて

[提案理由] 支部長会議から令和4年8月3日付けで添付の要望書の通り要望があったため、支部保管会員台帳及び補助者台帳の本会への引き上げの対応及びそれに伴う補助者規則の補助者の使用、解職・退職、変更の届出に関する規定の改正を提案する。

[結果] 会員台帳及び補助者台帳の本会への引き上げの対応及び補助者規則の軽微な字句修正を常任理事会に一任することを含めて本日を施行日として改正することが全会一致で承認された。

- ③第3号議案 支部と本会との災害発生時における支援協力に関する協定について
- [提案理由] 令和2年3月12日第8回理事会で承認された「災害発生時における支援協力に関する協定書モデル」に基づき、土地家屋調査士が社会貢献するために各市町村との災害協定を締結する際、支部と本会の連携を明らかにした協定を締結することについて北摂支部から申し出があったため、協定の締結について提案する。
- [結果] 全会一致で承認された。
- ④第4号議案 地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅看板広告の継続掲出について
- [提案理由] 地下鉄谷町四丁目駅ホームに設置する当会の看板広告について、引き続き令和5年1月26日から令和6年1月25日まで掲出するため、広告料金¥827,200円（税込）を事業費一広報活動費一対外PR費から支出することについての協議を提案する。
- [結果] 全会一致で承認された。

協 議 事 項

- ①第1号議案 会則別紙（入会金及び会費に関する規程）の一部変更について
- [提案理由] 会員章証紙制度廃止に伴う財源確保のため、会則別紙（入会金及び会費に関する規程）の第2項を令和5年4月1日から変更することについての協議を提案する。
- [結果] 協議され、継続協議となった。
- ②第2号議案 役員等選任規程第3条第2号なお書きによる理事の数について
- [提案理由] 役員等選任規程第3条第2号なお書きに基づき、定時総会において選任する理事の数を定める必要があるため、定数を22人として、次回の理事会の協議事項に上程することについての協議を提案する。
- [結果] 協議され、継続協議となった。
- ③第3号議案 セキュリティ UTM及び文書サーバーについて

- [提案理由] 本会に設置されている現行のUTM「FortiGate60E」について来年（2023年）にメーカーサポートが終了するUTMのOSのバージョンアップ費用が必要（38万円）となることや年間保守料金（約15万円）が負担となっていること及び年間保守料文書サーバー（NAS）に内蔵するWindowsサーバーOSのメーカーサポートが来年（2023年）に終了し、機器更新と併せて現行データバックアップ体制を補完する必要があるため、UTM及び文書サーバーをラディックス株式会社が提案する機器を購入することについての協議を提案する。
- [結果] 協議され、継続協議となった。

この後、監事からの意見等があり、閉会した。

第6回理事会

令和4年12月14日（水）午後4時から本会4階会議室で第6回理事会が開催され、会長の挨拶に続き、各部長、支部長会議議長、各種委員会などからの報告・連絡事項があり、次の各事項が審議された。

審 議 事 項

- ①第1号議案 会則別紙（入会金及び会費に関する規程）の一部変更について
- [提案理由] 会員章証紙制度廃止に伴う財源確保のため、会則別紙（入会金及び会費に関する規程）の第2項を令和5年4月1日から変更することについての審議を提案する。
- [結果] 提案内容の内、変更時期を令和6年4月1日からと修正し、令和5年度の定時総会に上程することが賛成多数で承認された。

この後、監事からの意見等があり、閉会した。

業 務 日 誌

◇ 6 月 ◇

- 1日・打ち合わせ（満村顧問弁護士事務所）中林会長、加藤（充）副会長
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）佐古相談員
- 2日・定時総会議事録捺印（会館）吉川会員
・大阪大学寄付講座第9講（大阪大学）浅井講師
- 5日・定時総会議事録捺印（会館）佐々木会員
- 6日・「測量の日」記念フェア2023（大阪合同庁舎第4号館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
- 7日・大阪司法書士会新役員御挨拶（会館）中林会長、松島・山脇・加藤（充）各副会長
・近畿大学寄付講座第8講（近畿大学）和田講師
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）安岐相談員
・新会員面談（会館）加藤（充）副会長、井上総務部長
- 8日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）竹本相談員
- 9日・大阪大学寄付講座第10講（大阪大学）浅井講師
・理事会（会館）
・支部長会議（会館）
・綱紀委員会（会館）
- 13日・大阪大学寄付講座レポート会議（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）森山相談員
- 14日・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）雨宮境界問題相談センターおおさか推進委員、野邊会員
・近畿大学寄付講座レポート会議（近畿大学）
・近畿大学寄付講座第9講（近畿大学）吉田講師
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）阪本相談員
- 15日・大阪市マンション管理支援機構常任委員会（大阪市立住まい情報センター）正井会員、奥田社会事業部副部長

- ・大阪市マンション管理支援機構幹事会（大阪市立住まい情報センター）中林会長
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）瀧本相談員
- 16日・近プロ正副会長会議（京都会）中林会長
・大阪大学寄付講座第11講（大阪大学）眞鍋講師
・協同組合部長会（会館）吉田財務部副部長
- 20日・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）
・第80回日調連定時総会（東京ドームホテル）（21日も）中林会長、松島・山脇・加藤（充）各副会長、井上部長、森脇財務部長、中島会員、柏木会員
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）八幡相談員
- 21日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）玉置相談員
・近畿大学寄付講座第10講（近畿大学）仲田講師
- 22日・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
・民間総合調停センター定時社員総会（大阪弁護士会）中林会長、西田民間総合調停センター支援連絡委員
・紛議調停委員会（会館）
・総務部会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）田中（久）相談員
・社会事業部会（会館）
- 23日・日本公認会計士協会近畿会定期総会記念交流会（ザ・リッツカールトン大阪）中林会長
・大阪大学寄付講座第12講（大阪大学）眞鍋講師
・業務研修部会（会館）
- 26日・近畿税理士会定期総会懇親会（帝国ホテル）中林会長
- 27日・非調査士活動排除委員会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員
- 28日・常任理事会（会館）
・正副会長会議（会館）
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）石川相談員
・近畿大学寄付講座第11講（近畿大学）中山講師

- ・新会員面談（会館）加藤（充）副会長、井上部長
- 30日・大阪大学寄付講座第13講（大阪大学）山脇講師
- ・聞き取り面談（会館）中林会長、加藤（充）副会長、井上部長

◇ 7 月 ◇

- 4日・（公社）日本測量協会関西支部「業務報告会」（大阪キャッスルホテル）田中（秀）社会事業部長
- ・本・支部役委員研修会講師打ち合わせ（谷英樹弁護士事務所）河崎業務研修部長、和田同副部長
- ・紛議調停委員会全体会議（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
- 5日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）塚田相談員
- ・近畿大学寄付講座第12講（近畿大学）小澤講師
- ・会員紹介センター運営委員会（会館）
- 6日・常任理事会（会館）
- ・理事会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）高山相談員
- 7日・大阪大学寄付講座第14講（大阪大学）山脇講師
- ・イントラネット検討委員会（会館）
- ・イントラネット検討委員会業者打ち合わせ（会館）
- 10日・公明党政策要望懇談会（関西公明会館）中林会長、松島副会長、田中（秀）部長
- 11日・新会員面談（会館）加藤（充）副会長、井上部長、中川・田中（久）・笠原・美馬各総務部理事
- ・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
- ・苦情処理委員会全体会議（会館）
- 12日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）加藤（眞）相談員
- ・近畿大学寄付講座第13講（近畿大学）辻田講師
- ・御挨拶・実務研究会打ち合わせ（法務局本局）松島副会長、河崎部長、藤野業務研修部副部長

- ・非調査士活動排除実態調査打ち合わせ（法務局本局）雨宮非調査士活動排除委員長、津本・藤田各同副委員長
- ・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）雨宮委員、森次会員
- 13日・社会事業部会（会館）
- ・土地家屋調査士特別研修打ち合わせ（会館）河崎部長
- ・民間総合調停センター支援連絡委員会（大阪弁護士会）
- ・民間総合調停センター運営・財務委員会（大阪弁護士会）
- ・民間総合調停センター広報・研修合同部会（大阪弁護士会）
- ・地籍整備促進委員会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）西田相談員
- ・協同組合部長会（会館）利川財務部理事
- 14日・近ブロ正副会長会議（ザ マーカススクエア神戸）中林会長
- ・近ブロ定例協議会（ザ マーカススクエア神戸）
- ・第18回土地家屋調査士特別研修（基礎研修）（会館）和田副部長
- ・大阪大学寄付講座第15講（大阪大学）京谷講師
- 15日・第18回土地家屋調査士特別研修（基礎研修）（会館）松島副会長
- 16日・第18回土地家屋調査士特別研修（基礎研修）（会館）河崎部長
- 17日・大阪市マンション管理支援機構マンション管理組合交流サロン（大阪市立住まい情報センター）奥田副部長
- 18日・火曜会（法務局本局）中林会長、松島・加藤（充）各副会長、井上・森脇・河崎・田中（秀）各部長、深井綱紀委員長
- 19日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）岡本相談員
- ・近畿大学寄付講座第14講（近畿大学）正井講師
- ・資料センター運営委員会（会館）
- ・打ち合わせ（法務局本局）中林会長
- 20日・支部長会議（会館）
- ・筆界特定制度推進委員会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）安岐相談員

- 21日・大阪市マンション管理支援機構常任委員会
(大阪市立住まい情報センター) 奥田副部长、
中山業務研修部理事、正井会員
- 25日・境界問題相談センターおおさか運営委員会
(会館)
・オンライン登記申請促進委員会(会館)
・財務部会(会館)
- 26日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 請
田相談員
・近畿大学寄付講座第15講(近畿大学) 阪本
講師
・新会員面談(会館) 加藤(眞) 総務部副部长、
中川・田中(久)・笠原・美馬各理事
・総務部会(会館)
・大阪法務局無料相談担当者名簿提出(法務
局本局) 玉置社会事業部副部长
・業務研修部会(会館)
- 27日・滞標ネット運営委員会(会館)
・民間総合調停センター支援連絡委員会及び
和解あっせん人候補者合同会議(会館)
- 28日・近ブロ正副会長会議(会館) 中林会長
・大阪青年土地家屋調査士会定時総会懇親会
(まぐろ居酒屋さかなや道場) 加藤(充) 副
会長
- 29日・地籍問題研究会第35回定例研究会(Web)
酒井社会事業部理事
- 31日・業務研修部業務連絡会(会館)
・本・支部役委員研修会(エル・おおさか)

◇ 8 月 ◇

- 1日・災害・空家等対策委員会(会館)
・筆界特定制度に関する研修会打ち合わせ(会
館) 藤野筆界特定制度推進副委員長、森口・
八幡各委員
・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 佐
古相談員
- 2日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 加
藤(眞) 相談員
・イントラネット検討委員会(会館)
・会員管理システム業者打ち合わせ(会館)
井上部長、中川・田中(久) 各理事
- 3日・大阪大学寄付講座レポート採点会議(会館)
- 4日・協同組合部長会(会館) 森脇部長
- 8日・質疑応答集持参/実研・五者打ち合わせ(法
務局本局) 松島副会長、河崎部長、藤野副
部長

- ・社会事業部業務連絡会(会館)
- ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 山
口相談員
- 9日・会員管理システム業者打ち合わせ(会館)
中林会長、加藤(充) 副会長、井上部長
・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 中
川相談員
・産学交流学術研究委員会(会館)
・境界問題相談センターおおさか事前無料相
談(会館) 辻田境界問題相談センターおお
さか推進副委員長、田中(秀) 同委員
・近畿大学寄付講座レポート採点会議(会館)
- 10日・筆界特定制度に関する研修会打ち合わせ(会
館) 藤野副委員長、森口・八幡各委員
・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 森
山相談員
- 16日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 田
中(秀) 相談員
- 17日・インターンシップ開講式(会館)
・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 瀧
本相談員
- 18日・土地家屋調査士特別研修(集合研修・総合
講義)(会館) 松島副会長
・近ブロ綱紀委員長会議(Web) 中林会長、
加藤(充) 副会長、深井委員長
- 19日・災害・空家等対策委員会タイアップ事業(大
阪市立住まい情報センター)
・土地家屋調査士特別研修(集合研修・総合
講義)(会館) 河崎部長
- 20日・土地家屋調査士特別研修(集合研修・総合
講義)(会館) 松島副会長
- 21日・社会事業部会(会館)
・近ブロ紛議調停委員長会議(Web) 中林会長、
加藤(充) 副会長、衛藤紛議調停委員長
- 22日・民間総合調停センター広報・研修合同部会
(Web)
・新会員面談(会館) 田中(久)・笠原・美馬
各理事
・総務部会(会館)
・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 八
幡相談員
・総務部業務連絡会(会館)
- 23日・松本充弘名誉会員通夜(公益社天神橋会館)
中林会長
・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 田
中(久) 相談員

- ・大阪府用地課との打ち合わせ（会館）松島副会長、河崎部長、和田・藤野各副部長
- ・業務研修部会（会館）
- 24日・インターンシップ法務局見学/中間報告会（法務局本局／会館）正井産学交流学術研究委員長、京谷副委員長
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）田中（久）相談員
- ・松本充弘名誉会員告别式（公益社天神橋会館）中林会長
- 25日・定時総会議事録署名（会館）吉川会員
- ・近プロ総務部会（会館）中林会長、加藤（充）副会長、井上部長
- ・近プロ財務部会（滋賀会）森脇部長
- ・近プロ業務部会（奈良会）河崎部長
- ・近プロ広報部会（京都会）田中（秀）部長
- ・筆界特定制度推進委員会（会館）
- ・第1回筆界調査委員養成講座（会館）
- 28日・資料センター運営委員会（会館）
- 29日・名誉役員会（会館）
- ・常任理事会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員
- ・聴聞（会館）加藤（充）副会長、井上・森脇各部長
- 30日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）笠原相談員
- ・インターンシップ閉講式（会館）
- ・支部長会議（会館）
- 31日・打ち合わせ（会館）中林会長、井上部長
- ・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）

公嘱協会の動き

◇ 6 月 ◇

- 1日・全公連第38回定時総会（ホテルメトロポリタンエドモント）船原理事長、流王・西谷副理事長
- 2日・全公連第1回研修会（ホテルメトロポリタンエドモント）船原理事長、流王・西谷副理事長
- 6日・第11回常任理事会（協会）
- ・社員研修会（エル・おおさか南ホール）
 - (1)「インボイス制度開始に伴う協会の対応」について～「業務処理支払いに関する規程」の改正について～
講師：経理部長 西谷俊治
 - (2)「業務報酬額」について～「業務報酬額運用基準」を用いた報酬額の算出～
講師：指導研修部長 太田保樹
- 15日・大阪公共嘱託登記司法書士協会第39回定時総会（セントレジスホテル大阪）船原理事長
- ・第9回理事会（エル・おおさか）
- 19日・2023講演会（エル・シアター）
「法務局の地図整備と所有者不明土地対策について」
講師：田中博幸氏（京都地方法務局次長 前法務省民事局民事第二課地図企画官）
- 23日・豊能区域全体会議（池田市民文化会館）流王副理事長
- 24日・2023講演会（ウェビナー（録画））（協会）
- 29日・全公連第1回公共嘱託登記委託歩掛検討委員会（愛知協会）船原理事長

◇ 7 月 ◇

- 3日・勝山公認会計士による実査（協会）勝山公認会計士、三好事務局長、山内職員
- 4日・第1回常任理事会（協会）
- 6日・大阪広域水道企業団職員対象の研修会（東部水道事業所）講師：米村純子
- 7日・北区域全体会議（北区民センター）船原理事長
- ・泉州区域全体会議（浪切ホール）安倍総務部長

- 13日・入会希望者面接（協会）安倍総務部長、三好事務局長
 ・第1回理事会（エル・おおさか）
- 14日・外部監査（協会）勝山公認会計士、西谷副理事長、朝日理事、三好事務局長、山内職員
 ・日調連近畿ブロック第67回定例協議会（ザ・マーカススクエア神戸）船原理事長
- 18日・第1回選考委員会（エル・おおさか）
- 21日・外部監査（協会）勝山公認会計士、山内職員
- 27日・第1回大阪市内区域会議（協会）
- 28日・天王寺区域全体会議（たかつガーデン）西谷副理事長

◇ 8 月 ◇

- 1日・第2回常任理事会（協会）
- 3日・三島区域全体会議（茨木市福祉文化会館301号室）流王・西谷副理事長
 ・中河内区域全体会議（布施駅前市民プラザ）太田・山田常任理事
 ・北河内区域全体会議（サンプラザ生涯学習市民センター）船原理事長
- 4日・監査会（協会）
 ・東区域全体会議（協会）船原理事長
- 10日・第2回近公連理事長会議（協会）船原理事長
- 17日・第2回理事会（エル・おおさか）
- 25日・堺・南河内区域全体会議（堺市産業振興センター）船原理事長、安倍常任理事
- 29日・第3回近公連理事長会議（協会）船原理事長、西谷副理事長

行事予定

◇ 10 月 ◇

- 12日(木)正副会長会議
 常任理事会
- 13日(金)近ブロ事務局長等懇談会
- 17日(火)第1回全国会長会議(18日も)
- 24日(火)常任理事会
- 31日(火)中間監査

◇ 11 月 ◇

- 12日(日)近ブロゴルフ大会前夜祭
- 13日(月)近ブロゴルフ大会
- 21日(火)常任理事会
 第6回理事会

◇ 12 月 ◇

- 14日(木)正副会長会議
 常任理事会
- 15日(金)近ブロ正副会長会議



編集後記

◆今期、社会事業部長を拝命しました田中秀典です。どうぞよろしくお願いいたします。団塊ジュニア世代の私は、例にもれず、コンピュータ化の波を、自身の成長とともに経験してきました。思い返せば、20年ほど前までは、まだまだ紙面の活字を読むというのが日常的だったように思いますが、その後、年を追うごとに、コンピュータやスマホの画面から情報収集することが多くなっています。そのような時代ではありますが、紙面に活字の良さや魅力もまだまだあります。今後の会報誌にもぜひご期待ください。

(田中)

◆前期に引き続き、社会事業部で公共事業担当の副部長を務めさせていただくことになりました、北支部の奥田です。「初めての理事で分からないことばかりで」とは言えなくなりましたが、まだまだ戸惑うことだらけで、大阪会や会員の皆さまのお役に立てているかどうかは怪しいところです。新しくなった社会事業部のメンバーと協力して、少しでも役に立てるよう、精いっぱい頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(奥田)

◆2カ月ほど前に最後の編集後記で、皆さまありがとうございましたと書いていたはずが、気が付けば、また編集後記を書いている！ 前期から引き続き、社会事業部の理事を務めさせていただきます大阪城支部の玉置直矢と申します。前期と同じ社会事業部の広報担当ですが、今期は副部長を拝命いたしました。就任して約2カ月で「あれ？前よりやることめっちゃあるやん」と感じながら活動しております。2年間、大阪会の広報活動に注力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(玉置)

◆今期、社会事業部で公共事業を担当させていただくことになりました中河内支部の古屋禎孝と申します。支部の方では、幹事4年(厚生部)、副支部長4年(厚生部)と務めさせていただきましたが、本会については、理事も委員会も全く経験のない状態なので、最初は戸惑うと思いますが精いっぱい頑張っていき、社会事業部ひいては大阪会を盛り上げていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

(古屋)

◆このたび2年間という時間、社会事業部で広報担当を務めさせていただくことになりました、北河内支部の長田です。難しいことは部長・副部長にお任せして楽しいことをたくさん提案したいです。できること、できないこと、いろいろでしょうが、温かい目で見て下さい。何とぞよろしくお願いいたします。

(長田)

◆今般、新たに社会事業部の一員として広報担当を務めることになりました、北摂支部の中谷大知です。土地家屋調査士の職務の必要性を周知できるよう、広報活動に取り組んでいきます。さまざまな意見を交換して、部会を重ねるごとに方向性の精度が上がっているように感じます。これから皆さまと向かう先が楽しみです。よろしくお願いいたします。

(中谷)

◆このたび、初めて理事として社会事業部の公共事業担当を務めることになりました、泉州支部の酒井健です。地籍整備促進委員会にも出向させていただき新たな学びもたくさんあり、勉強させていただきながら、調査士会に貢献できるように2年間頑張ってみます。

(酒井)

前号(350号)の記事訂正について

前号(350号)7頁掲載

表彰を受けた人たち〈古稀〉において誤りがございましたので、お詫びして訂正させていただきます。

(正) 堀 忠幸 (堺)

(誤) 堀 忠幸 (堺)



おくやみ申し上げます

- ▽兵頭 政範氏（大阪城支部 兵頭 聖貴・尊父、
令和5年6月30日没、79歳）
▽牧野 サカ子さん（北摂支部 牧野 晃一・母堂、
令和5年7月5日没、84歳）
▽古屋 晃氏（中河内支部 古屋 禎孝・尊父、
令和5年7月30日没、82歳）

松本 充弘名誉会員が
令和5年8月20日に亡くなりました。

訃報の対応について

事務局職員が在館する場合

- ① 電話で職員の在館を確認した上で、従来通り会館にFAXで連絡する。
- ② これを受けた職員は、所定の範囲の役員等にFAXで連絡する。

支部別会員数(R5・9・1現在)

○内数字は法人会員数

支部	会員数	増減	支部	会員数	増減
北	153②	-1	北河内	72③	-1
中央	120⑤	-1	北摂	141⑧	0
大阪城	130⑦	0	堺	152③	1
中河内	99①	0	泉州	75②	0
			合計	942⑦	-2

法人会員数 57法人(+2)

※増減は前回R5年6月1日比

本会社会事業部員

田中 秀典 奥田 祐次
玉置 直矢 古屋 禎孝
長田 育紀 中谷 大知
酒井 健
(社会事業部担当副会長) 山脇 優子

支部社会事業(広報)担当責任者

北 塚田 徹 中央 岡本 吉雄
大阪城 柳澤 尚史 中河内 田邊 博和
北河内 大津 拓馬 北摂 辻 大介
堺 杉田 育香 泉州 塩田 征司
(事務局) 寺田 秀美

■発行所 大阪土地家屋調査士会

■〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号

■電話 06(6942)3330(代)

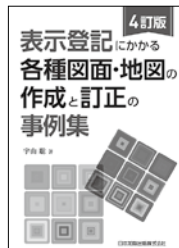
■FAX 06(6941)8070

■E-mail: otkc-3330@chosashi-osaka.jp

■ホームページ: <https://www.chosashi-osaka.jp>

【好評書籍のご案内】

正しい地図の作成に欠かせない「唯一の」実務解説書



4訂版 表示登記にかかる各種図面・ 地図の作成と訂正の事例集

9年ぶりの
改訂版!!

現 横浜地方裁判所港北出張所統括登記官(所長) 宇山 聡 著

2022年5月刊 A5判 296頁 定価3,300円(本体3,000円) ➡ 特価2,970円(税込)

不動産登記申請書記載例集の決定版!



不動産登記の書式と解説

第1巻 土地の表示に関する登記

第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記

不動産登記実務研究会 著

【第1巻】2021年11月刊 A5判 312頁 定価3,850円(本体3,500円) ➡ 特価3,470円(税込)

【第2巻】2022年3月刊 A5判 640頁 定価7,150円(本体6,500円) ➡ 特価6,440円(税込)

表示登記編 完結!

不動産訴訟において、証拠が裁判でどう評価・判断されるのか
事件類型別×各種書証別で詳細に分析!



事件類型別 不動産訴訟における 証拠収集・資料調査の実務

弁護士・不動産鑑定士・税理士 中島俊輔 著

2023年6月刊 A5判 452頁 定価5,500円(本体5,000円) ➡ 特価4,950円(税込)

特別価格・送料無料 書籍注文書 ご注文締切 2023年11月24日(金) 必着

お届け 確認後、4~5営業日で、郵送または宅配にて出荷します(国内限り)。
※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。

ご注文 FAX.03-3953-2061 太枠内を記入し、弊社に送信ください。

お支払 商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は弊社負担)。

書 名		特価(税込)	部数	書 名		特価(税込)	部数
4訂版 表示登記にかかる 各種図面・地図の作成と訂正の事例集	40102 表各	2,970円	部	不動産登記の書式と解説 第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記	49182 不書2	6,440円	部
不動産登記の書式と解説 第1巻 土地の表示に関する登記	49181 不書1	3,470円	部	事件類型別 不動産訴訟における 証拠収集・資料調査の実務	40953 不証	4,950円	部

右記コードまたはURLからでも
特別価格・送料無料でご注文いただけます!
<https://forms.gle/uLcEAmM6Rdjyi9MV7>



■ご注文日 年 月 日

販促コード: 204969

フリガナ	TEL
お名前	FAX
ご住所 〒	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
営業部 TEL (03) 3953-5642 FAX (03) 3953-2061 ツイッターID: @nihonkajo

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー



最強の64bitアプリケーション
「TREND-ONE」誕生!

TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

マルチディスプレイ対応!

組み合わせ広がるマルチディスプレイ

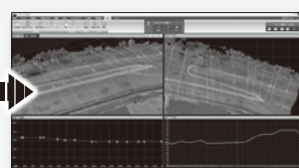
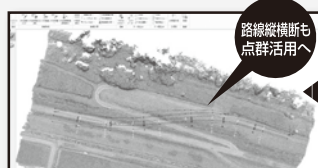


地番情報を表示しながら図面編集:測点表示で網確認:線形表示と縦横断:
CAD&CAD表示で一般図…比較確認など抜群の効率化を実現

点群活用! TREND-POINT連携!

TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

TREND-POINT
3D点群処理システム【トレンドポイント】



3Dトレースや現況地形をもとに路線線形計画や概略設計

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3(自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院【標準地図】・【写真】等やストリートビュー活用!

使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!

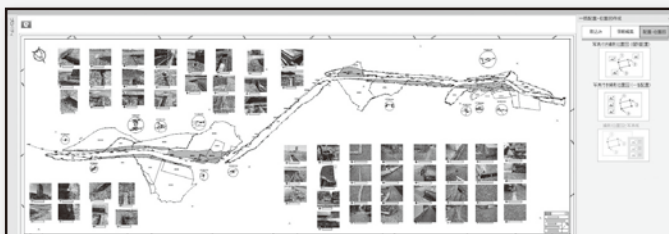


リボンインターフェイス



次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスト取扱い歴然の軽快感



大量枚数の写真・点群画像等々、巨大なデータも手軽に

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】



0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

検索

<http://const.fukuicompu.co.jp>

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

初学者向け 通信教育

午後の部 試験攻略のための

土地家屋調査士

MP4 映像
ダウンロードタイプ

改正法に
完全対応!!

新 最短合格講座

ホームページで
サンプル映像
配信中!



内堀クラス

内堀 博夫
本学院専任講師

新開講!!

山井・濱本クラス

山井 由典 濱本 真人
本学院専任講師 本学院専任講師

注目!

東京法経学院は
ココがちがう! 7つのポイント

1 合格実績が違う!
他を圧倒した合格者を輩出
しています!
令和4年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績
合格者424名中309名輩出
合格占有率72.9%

※詳しくは、HPにてご確認ください。

2 講師陣が違う!
担当の内堀専任講師をはじめ、
講師陣の層の厚さが半端ない!

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイムで確認しながら進める対面授業(イン・パーソン・クラス)によって身に付くものと考えておりますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間数が1万時間を超えております。本講座では、その対面授業で培った能力を十分に発揮していますので、安心して受講していただくことができます。近年合格した方を教壇に上げることができません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材制作や答案講座等の問題作成にあたっています。試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの角度からの問題にも対応できる良質の問題作成に取り組んでいます。

3 テキスト・教材が違う!
入学しなければ入手できない、
講座専用完全オリジナル教材

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の進行のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに合格に必要な不可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「記述式攻略ノート」を使用いたします。本教材は非売品ですので本講座に入学しなければ入手することはできません。また答案練習講座(答練)に進級した際に使用する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁を記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合格までのオールインワン教材となっております。

4 全コースに「過去問テキスト」が
ついてくる!
“平成年代”完全制覇!
昭和年代も重要問題は
セレクトして収録!

資格試験において、過去問学習は必須項目です。本学院の過去問集は昭和年代からの過去50年以上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験生の皆様にご提供しております。基礎力総合編にも含まれています。

5 もちろん、複素数にも対応しています!
複素数の修得は必須です!

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言われる程、知識とテクニックが問われる試験といえます。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テクニックなのです。

6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい!
(MP4ダウンロードタイプの方)
USBメモリ保存可能!
スマホタブレット等のオフライン視聴も可能!

本学院のダウンロード講義ファイルは、一度ダウンロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いただけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴はもちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末でのオフライン視聴も可能ですからバケット量を気にすることはありません。しかも削除されない限り、受講期間終了後も視聴できるから安心です。もちろん、ストリーミング再生にも対応しております。

※ファイルのコピーは受講生ご本人様の使用に限り許可しており、それ以外の複製・転売は固くお断りしております。

7 充実した答練講座がちがう!(総合コースの方)
試験を知り尽くした講師陣による
的中続出の新作予想問題!

過去問は最良の学習教材であります。がしかし、過去問が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練習講座(答練講座)は試験を知り尽くした講師陣によって、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。基礎力総合編の受講後は、答練講座をペースメーカーとすることで、毎回が本番をシミュレーションすることができ、自然と合格レベルに達することが可能となります。

学費
(10%税込)

会長様の推薦状があれば、
特別減免学費でお申込み
できます。

土地家屋調査士 新・最短合格講座
基礎力総合編 /
MP4映像ダウンロードタイプ

● 一般学費 152,600円
● 特別減免学費 129,710円



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL

東京法経学院

★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <https://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



資料請求

